産業廃棄物焼却施設維持管理記録表(2023年10月実績)

事業所名	住友化学㈱大阪工場					
施設名	液中燃焼炉(CT-1号機, CT-2号機)					
記入者	松本 竜太					
連絡先	06-6466-5081					

	CT-1号機				CT-2号機						
1. 当月処分した産業廃	廃油		0	m3	廃	油	223	m3			
棄物の種類及び数量 	廃液(廃酸・	廃アルカリ)	0	トン	廃液(廃酸・	廃アルカリ)	1311	トン			
	・別紙に「炉内温度」として記載しています。 ・なお、連続データは、構内の環境安全部にて閲覧できます。										
3. 集塵器に流入する燃 焼ガスの温度	・別紙に「スクラバー入り口温度」として記載しています。 ・なお、連続データは、構内の環境安全部にて閲覧できます。										
4. 煙突から排出される 一酸化炭素濃度の連続 測定記録	・本施設は、平成13年10月19日環境省告示にて、維持管理の指標として一酸化炭素の濃度を用いることが適当でないものとして環境大臣が定める焼却施設に該当し、排ガス中のダイオキシン類の濃度を、三月に一回以上測定し、かつ、記録することが管理指標となっており、それに従って管理しています。										
5. たい積したばいじん の除去	・排ガス洗浄装置(スクラバー)を設置していますので、ばいじんのたい積はありません。										
	•採取位置;単一煙道				•採取位置;単一煙道						
6. 煙突から排出される 排ガス中のダイオキシ ン濃度	ダイオキシ	ダイオキシン類測定濃度 (酸素濃度12%換算)				ダイオキシン類測定濃度 (酸素濃度12%換算)					
	採取日	報告日	ダイオキシン類		採取日	報告日	ダイオキシン類				
	2023.7.11	2023.7.31	0.00010ng-TEQ/Nm3		2023.6.1	2023.6.23	0.00052ng-TEQ/Nm3				
		基準値	5 ng-TEQ/Nm3			基準値 5 ng-TEQ/N		Q/Nm3			
	採取位置;焼却炉2基の排ガスが各々浄化された後の混合煙道										
7. 煙突から排出される ばい煙濃度			ばい炊	至分析結果	(酸素濃度12%換算)						
		採取日	報告日	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物				
		2023/10/3	2023/10/17	2 ppm	0.010 g/Nm3	4mg/Nm3	127 ppm				
		大気汚染防止法基準値 39 ppm		0.15 g/Nm3	700 mg/Nm3	250 ppm					

C T 設備の運転温度(炉内、スクラバー入口) 2023年10月度

2023年10		CT-1号			CT-2号	
項目名	炉内温度	スクラバー入口温度	備考	炉内温度	スクラバー入口温度	備考
	(℃)	(℃)		(℃)	(℃)	
10/01				920.1	90.3	
10/02				920.5	90.1	
10/03				920.0	90.2	
10/04				920.1	90.4	
10/05				921.0	90.3	
10/06				918.8	90.2	
10/07				920.0	90.3	
10/08				920.0	90.3	
10/09				919.3	90.3	
10/10				920.9	90.4	
10/11				920.3	90.2	
10/12				920.4	89.4	
10/13				920.2	90.2	
10/14	7			920.0	90.3	
10/15	-	1		920.1	89.9	
10/16	F	- -		920.4	90.4	
10/17	月	- -		923.6	90.0	
10/18	Д	L		920.4	90.1	
10/19				920.5	90.1	
10/20				921.4	90.0	
10/21				922.9	89.8	
10/22				923.4	89.9	
10/23				922.1	89.4	
10/24				920.5	89.2	
10/25				920.3	89.2	
10/26				920.8	89.0	
10/27				920.2	88.7	
10/28				920.9	88.5	
10/29				922.8	89.2	
10/30				924.9	89.6	
10/31				921.1	89.3	